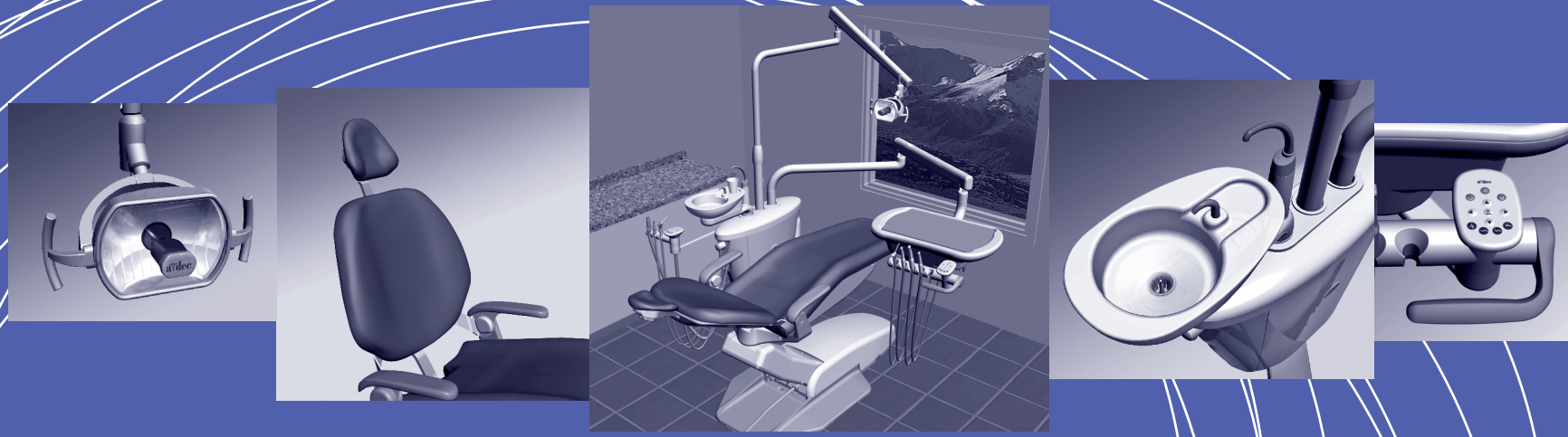


# 取扱説明書

## A-dec 200

デンタルチェアー、デリバリーとサポートシステム、
スピットン、歯科ライト

a-dec
reliablecreativesolutions™

## 著作権

© 2014 A-dec Inc. All rights reserved.

A-dec Inc.は、市販性の暗黙的な保証や特別な目的への適用を含む（ただしこれに限定されない）、この資料に関する保証を行うものではありません。またA-dec Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本文書の情報は、通知なく変更される場合があります。本文書について不適切な記載を見つけた場合には、当社まで文書にてご連絡ください。A-dec Inc.は、本文書に誤りがないことを保証するものではありません。

この文書の如何なる部分もA-dec Inc.の事前の文書による許可なくして、写真複写、記録もしくは何らかの情報の蓄積及び情報検索方式を含むどのような方法であれ如何なる種類のものであっても電子的もしくは機械的な方法で複写、改ざんもしくは提供してはなりません。

## 登録商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec 500、A-dec 300、Cascade、Cascade Master Series、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、およびRadiusは、米国およびその他の国におけるA-decまたはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 400、A-dec 200、Preference Slimline、reliablecreativesolutionsもA-dec, Inc.の登録商標です。本文書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有権者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号には、A-dec Inc.の専売情報であるものがあります。これらの記号の使用は、その全体または一部であっても、A-dec Inc.から明示的な書面による許可を得ない限り、固く禁じられています。

## 規制に関する情報

販売代理店要件によって義務付けられている規制情報は、規制情報、仕様書、および保証書（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。これらの文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリでご覧いただけます。

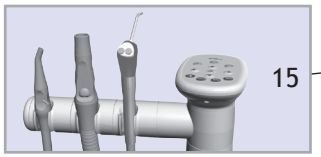
## 製品サービス

製品の保守点検については、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。保守点検の詳細または正規販売代理店の所在地については、A-decにお電話いただくか（米国またはカナダでは1-800-547-1883、その他の国では1-503-538-7478）、www.a-dec.comを参照してください。

# 内容マップ

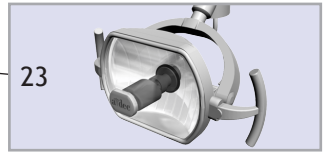

**クイックスタート**
2

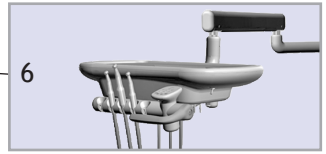
20

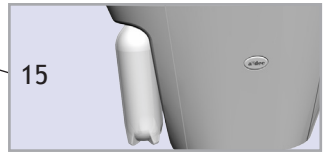

15

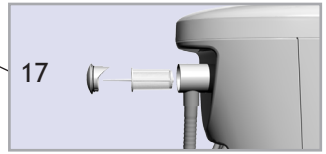
6

8


23


6


15


17

**仕様/保証**
28、29

# クイックスタート

システム*の電源を入れます。

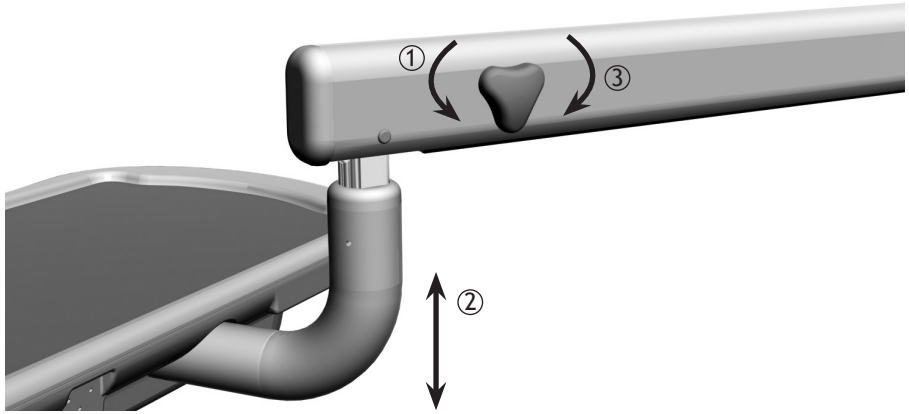
* A-dec 300デリバリーシステムがチェアーに付いている場合は、システムに付属の取扱説明書（部品番号86.0092.05）をご覧ください。

水のボトルを調べ、水がほとんど空になっていたら追加します。

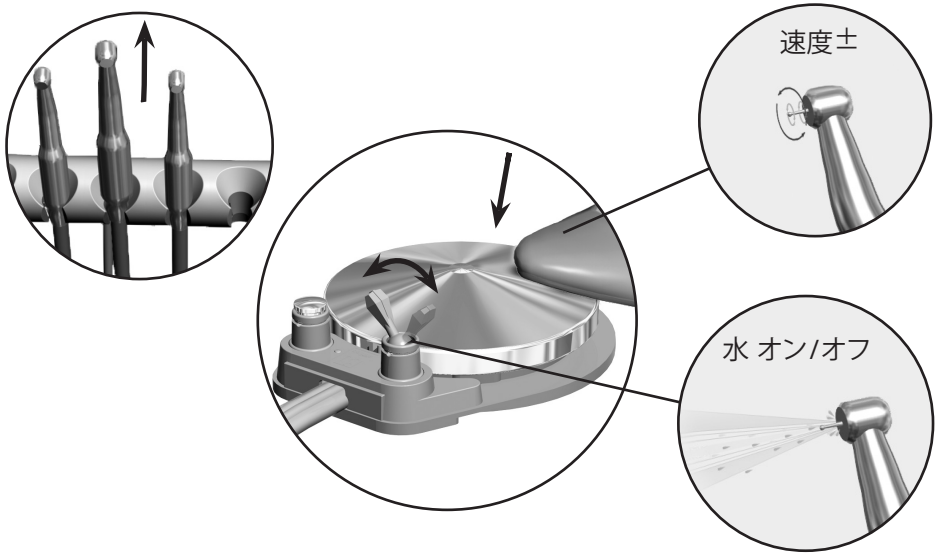
（内蔵型給水システムの使用方法の詳細は16ページと17ページをご覧ください。）

A-dec ICX® 給水管用タブレット

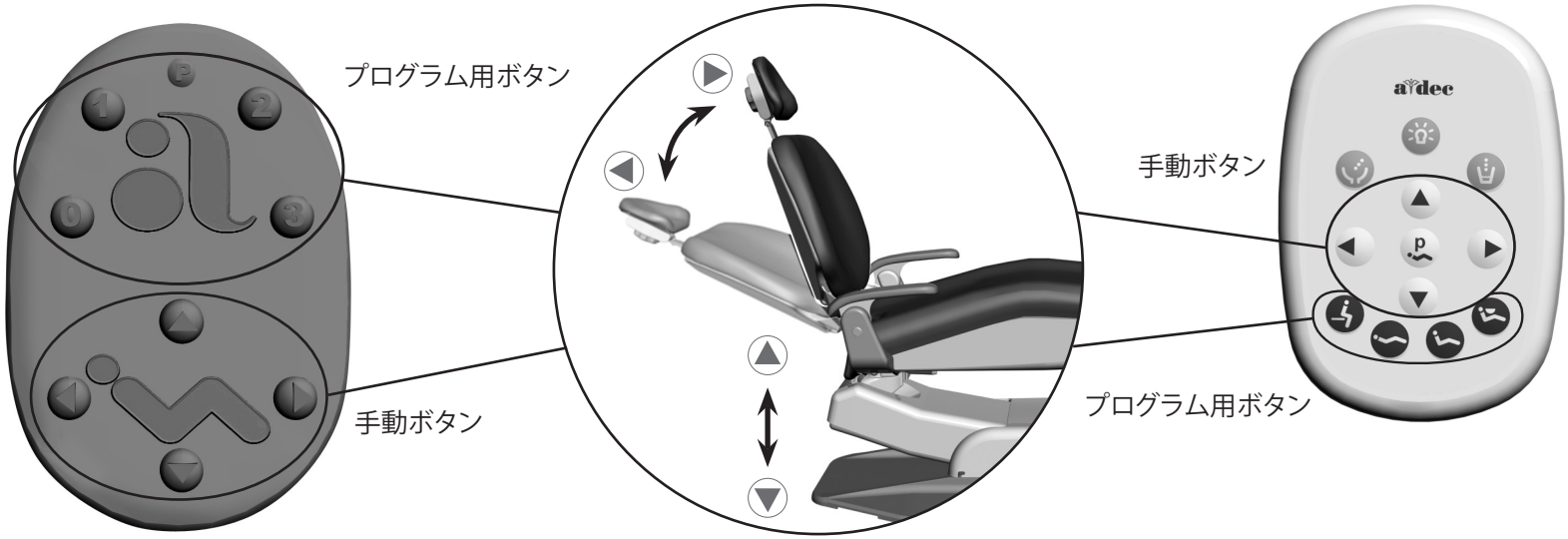
ノブを反時計回りに回してフレックスアームのブレーキを解除し、高さを調節します。ノブを時計回りに回してポジションを固定します。



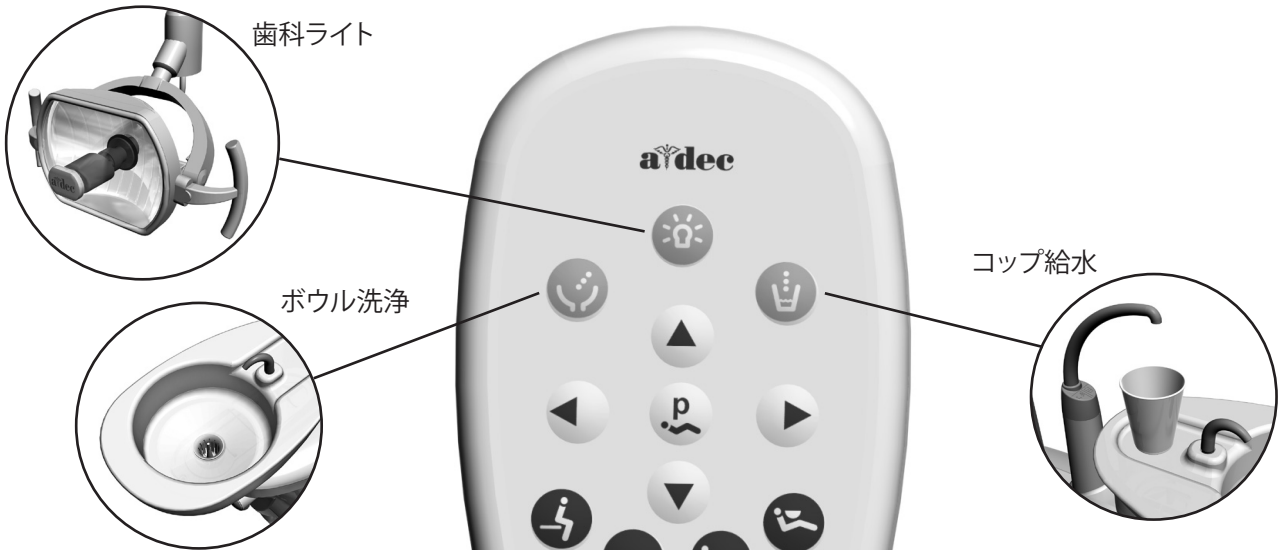

ハンドピースを持ち上げて起動します。フットコントロールスイッチを切り替えて、冷却水をオンしたりオフにしたります。ディスクを踏んで操作を開始します。



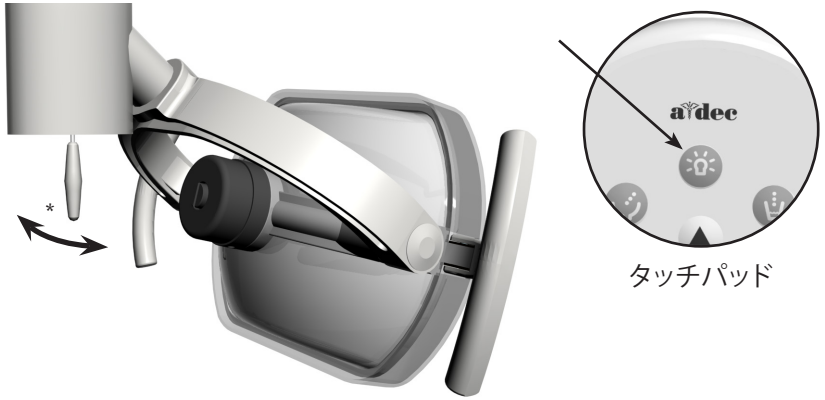
手動で、またはプログラム用ボタンを使って、チェアーの位置を設定します。プログラム方法の詳細は、8ページをご覧ください。




タッチパッドを使って、歯科ライトやカスピドール機能を起動します。プログラム方法の詳細は、20ページと23ページをご覧ください。

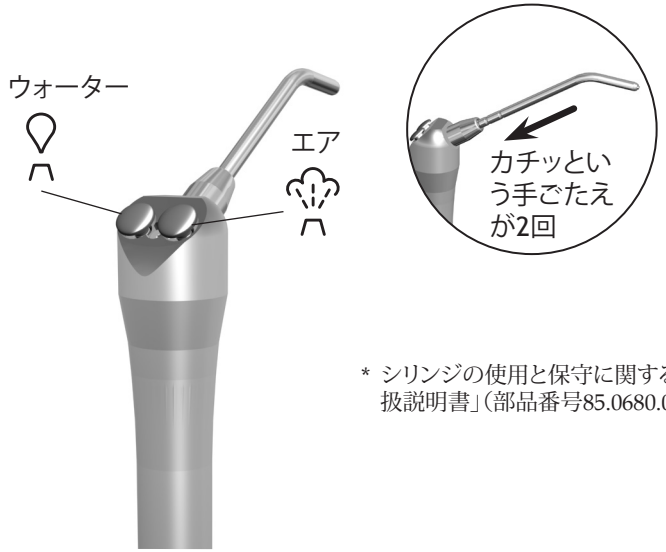


歯科ライトの切り替えスイッチまたはタッチパッドの歯科ライトボタンを使って、ライトをオンにしたり、強度の高低を切り替えます*。




* このスイッチは、タッチパッド付きのデンタルチェアーの歯科ライトの強度は切り替えません。詳細は23ページをご覧ください。

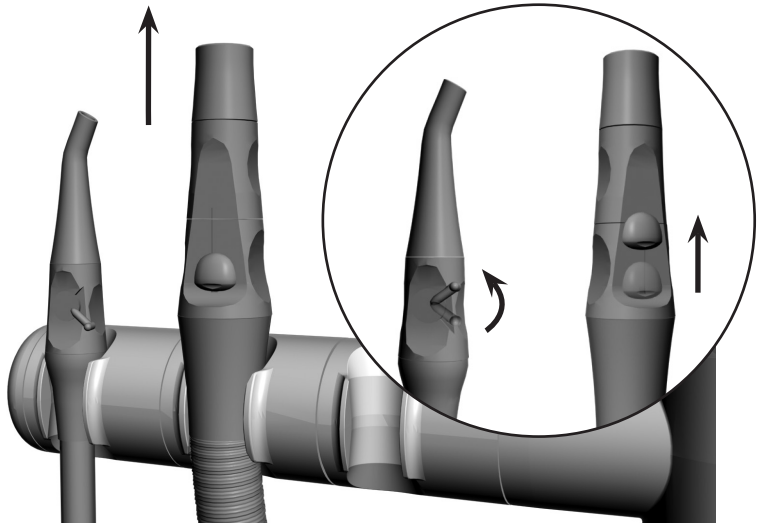
A-decのシリンジ先端部を取り付けるには、カチッという手ごたえを2回感じるまで先端部を押し込みます。空気や水をスプレーするには、両方のボタンを同時に押します。*




* シリンジの使用と保守に関する詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」（部品番号85.0680.05）をご覧ください。

カップ充填とボウルリンス機能はカスピドールタワーで制御します。

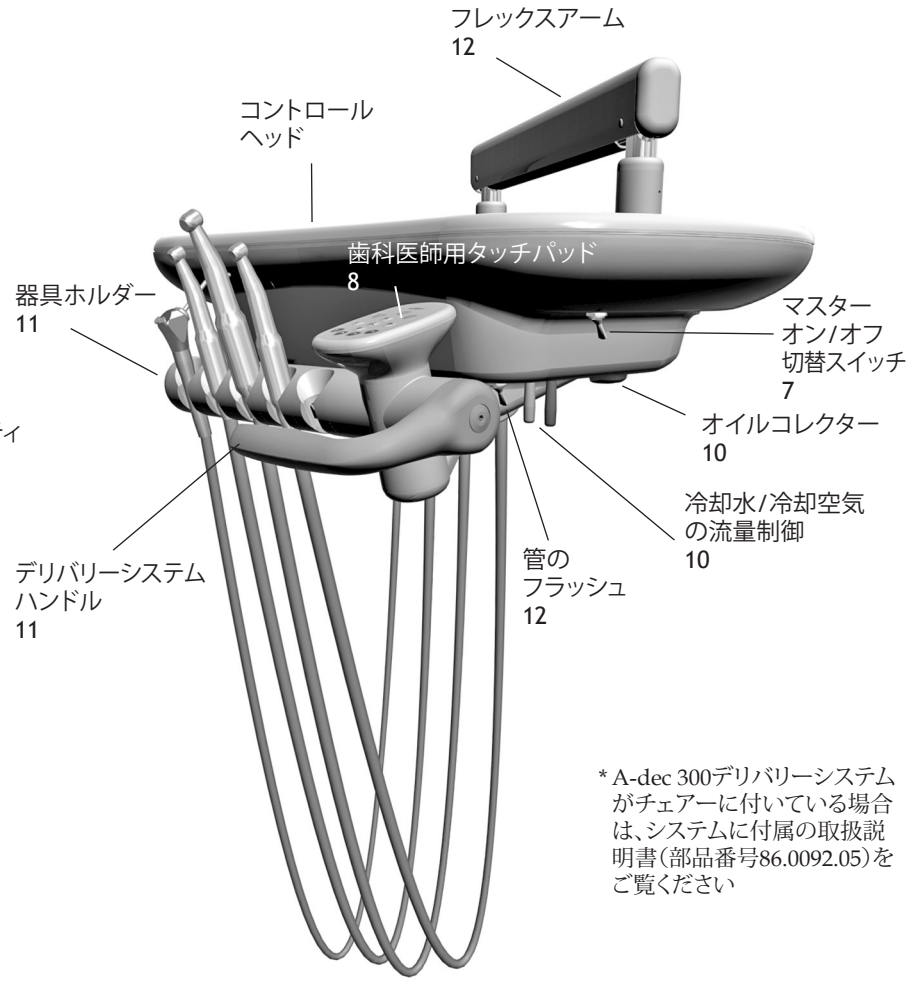
ホルダーから持ち上げてバルブを開き、バキューム器具を起動します。



# A-DEC 200リファレンスセクション

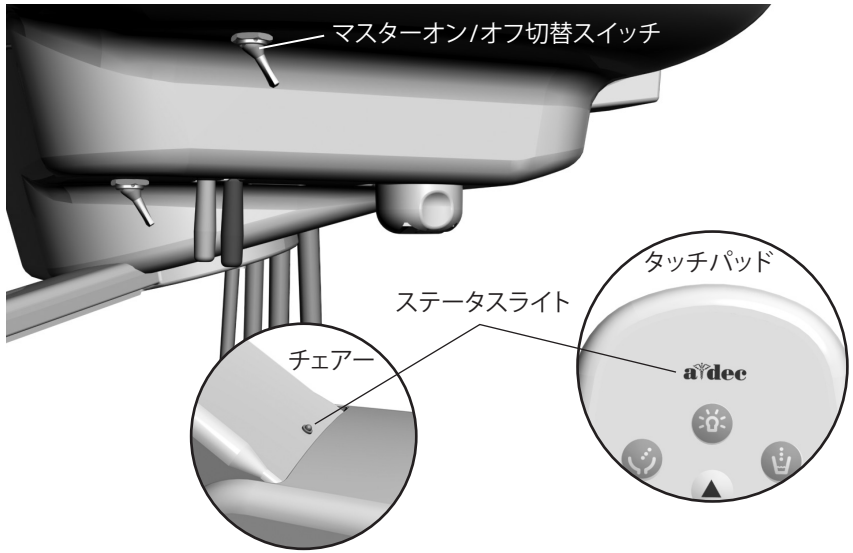
デンタルチェアーとデリバリーシステム ..... 6
歯科助手用器具 .....15
スピットン .....20
歯科ライト.....23
仕様.....28
保証.....29

# デンタルチェアーとデリバリーシステム*




* A-dec 300デリバリーシステムがチェアーに付いている場合は、システムに付属の取扱説明書(部品番号86.0092.05)をご覧ください

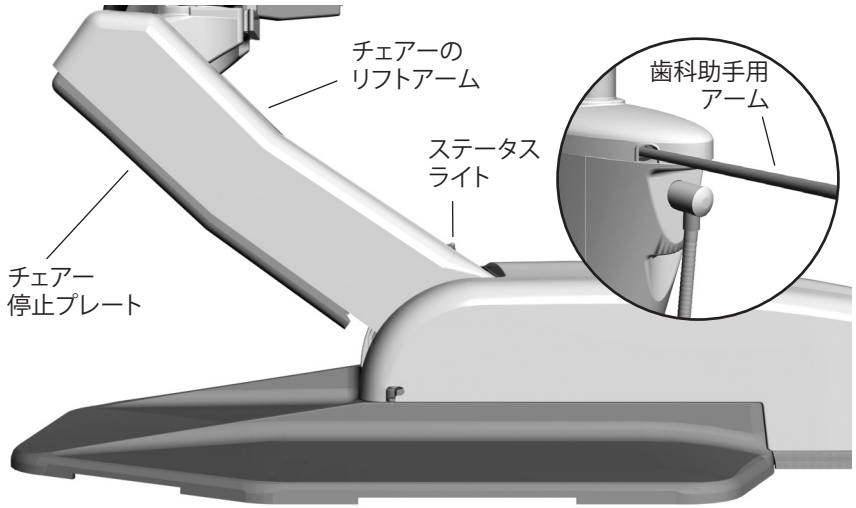
# 電源とシステムのステータス




デンタルチェアーとシステムの電源は、デリバリーシステムのマスター切り替えスイッチで制御します。エネルギーを節約するため、1日の診療が終わった後、あるいは長時間使用しないときは電源をオフにしてください。修理点検の前は、必ず電源をオフにします。

タッチパッドにA-decロゴが表示された時点、あるいはデンタルチェアーのリフトアーム上のステータスライトが点灯した時点で、システムに電源が入り、使用準備完了となります。ステータスライトが点滅している場合、停止スイッチが起動しています。詳細は、以下の「停止スイッチ」をご覧ください。

# 安全機能



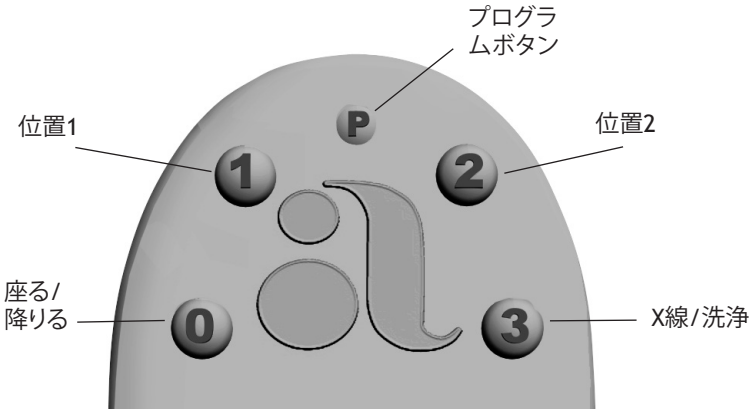

## 停止スイッチ

デンタルチェアーのリフトアームやアシスタント用のアームの下に物がはさまると、停止スイッチがチェアーの下降動作を中断します。チェアー停止プレートを押すか、アシスタント用アームを持ち上げると、これらの停止スイッチが起動します。デンタルチェアーを再起動するには、まずフットスイッチまたはタッチパッドのベース上昇ボタンを押し、はさまった物を取り除きます。

## オプションのチェアーロックアウト

オプションのロックアウトキットは、ハンドピースをホルダーから取り外してフットコントロールを踏むと、デンタルチェアーが作動しなくなるようにします。この場合、チェアーのステータスライトが素早く点滅します。チェアーの通常動作を再開するには、フットコントロールディスクから足を上げます。

# プログラム可能なチェアーのポジション




フットスイッチ

タッチパッド

**注** チェアーのプリセット機能を使用する際には、通常の患者のケアに関する注意を怠らないようにします。

フットスイッチまたはタッチパッドのいずれかのチェアー位置決めボタンを押すと、チェアーの動きをいつでも止めることができます。

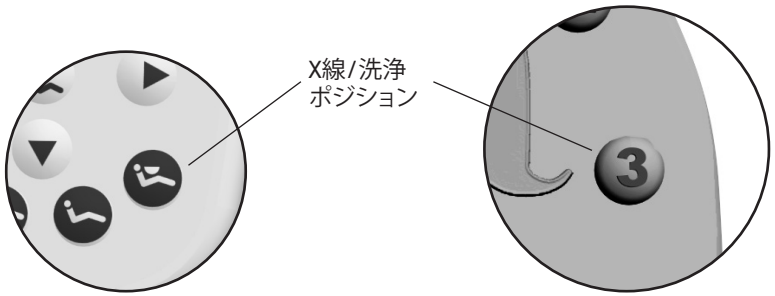
チェアーは、手動またはプログラムされているプリセット値を利用して、フットスイッチまたはオプションのタッチパッドで操作できます。手動制御については3ページをご覧ください。プログラム用ボタンはチェアーの制御に使う装置によって異なります。

## チェアーのプリセットボタン

| フットスイッチ/タッチパッド | 説明と動作 |
|---|---|
| 0 / | **座る/降りる：** チェアーを患者が座る/降りる位置に合わせます。歯科医師用タッチパッドが付いたシステムでは、歯科ライトをオフにすることもできます。 |
| 1 / | **治療1：** チェアーのベースと背もたれを下げます。歯科医師用タッチパッドが付いたシステムでは、歯科ライトをオンにすることもできます。 |
| 2 / | **治療2：** チェアーのベースを下げ、背もたれを上げます。歯科医師用タッチパッドが付いたシステムでは、歯科ライトをオンにすることもできます。 |
| 3 / | **X線/洗浄：** チェアーをX線または洗浄の位置に動かします。もう一度押すとチェアーを前のポジションに動かすことができます。歯科医師用タッチパッドが付いたシステムでは、歯科ライトをオフにしたり、再びオンにすることもできます。 |

プログラム用ボタンPまたはを使用して、チェアーのプリセット位置を設定保存します。チェアーの座る/降りる、治療1、および治療2のプリセットをプログラムするには：

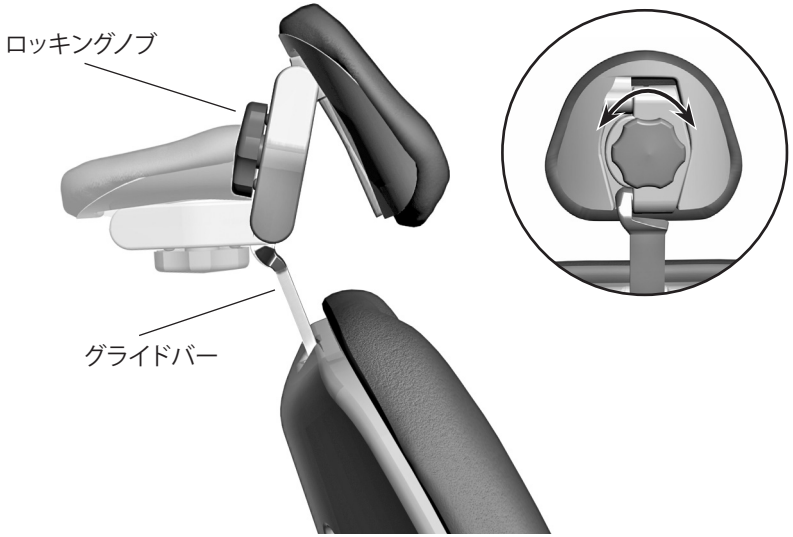
1. 手動コントロールを使ってチェアーのポジションを希望する位置に調整します。
2. Pまたはを押して放します。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
3. 4秒以内にリセットしたいチェアーのポジションボタンを押します（例、1またはを押す）。ビープ音が3回鳴り、新しい設定がプログラムのメモリに記憶されたことを示します。




### レントゲン/リンスのチェアーポジション

レントゲン/リンスのプリセットボタンは、チェアーの背もたれを動かして患者をまっすぐ座らせ、レントゲンを撮ったり、患者がスピットンを使えるようにします。この機能を、プログラム可能な他のチェアーポジションに変更したい場合は、A-decの正規販売店までご連絡ください。

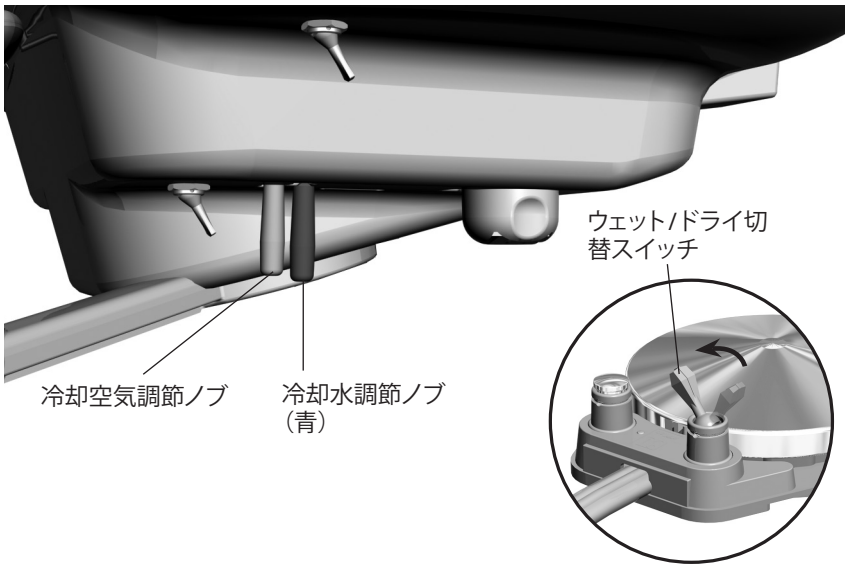
## 可動ヘッドレスト




ロッキングノブの働きにより、ヘッドレストをどの位置にも固定することが可能です。ロッキングノブを反時計回りに回転してヘッドレストをリリースします。次に、ヘッドレストを適切な位置に調節します。ヘッドレストを希望の位置に合わせ、ノブを時計回りに回転して固定します。高さを微調整するには、ヘッドレストを上下にスライドさせます。

**警告** グライドバーが推奨される最大限の高さに達すると、グライドバーの患者側の部分に警告が見えます。この警告が表示されている位置では、ヘッドレストは使用できません。

# 冷却水/冷却空気調節

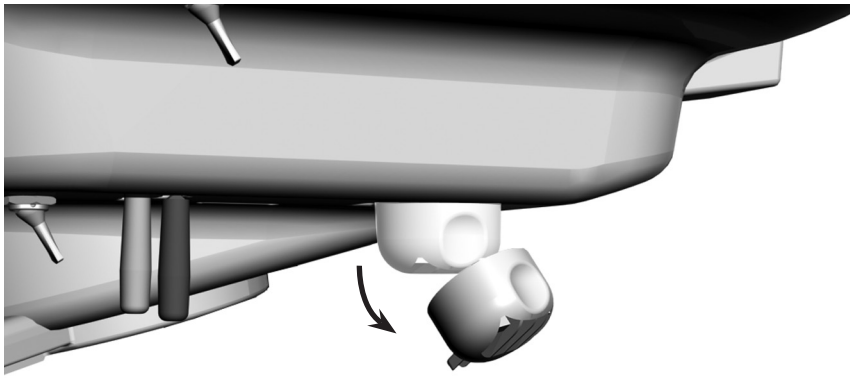



2つの調整ノブを使って、冷却水と冷却空気のヘッドピースへの流量を調節します。青いノブはすべてのヘッドピースへの冷却水の流量を調節します。もう1つのノブはすべてのヘッドピースへの冷却空気の流量を調節します。

1. ハンドピースをホルダーから取り上げます。
2. フットコントロールのウェット/ドライ切り替えスイッチを使って、冷却水をオンにします。
3. フットコントロールディスクを踏んでハンドピースの冷却機能を起動します。
4. 冷却水と冷却空気の流量を調節する際には、調節ノブを時計回りに回すと流量が減り、反時計回りに回すと流量が増えます。

**注** 冷却水と冷却空気の調節キーは、流量を完全に止めるようには設計されていません。

# オイルコレクター



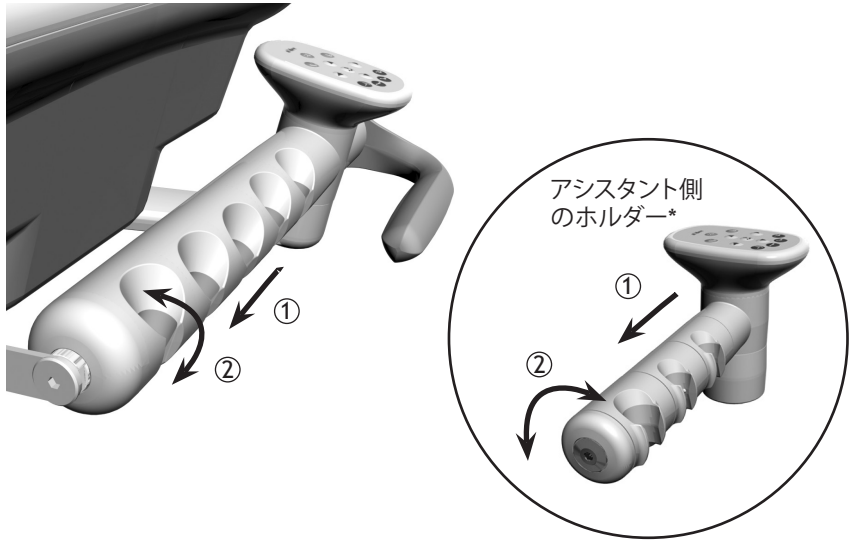
通常に使用している場合、デリバリーシステムのオイルコレクターは週1回、頻繁に使用している場合はより頻繁に保守点検します。保守点検方法：

1. コントロールヘッドの下にあるオイルコレクターカバーのスナップを外し、古いガーゼを廃棄します。

**注意** オイルコレクターカバー内のフォームパッドは外さないでください。

2. 新しいガーゼパッド（51 mm x 51 mm [2 x 2 インチ]）を四つ折にし、カバーの内側に入れます。
3. オイルコレクターのカバーを元に戻します。

## 器具ホルダーの調節

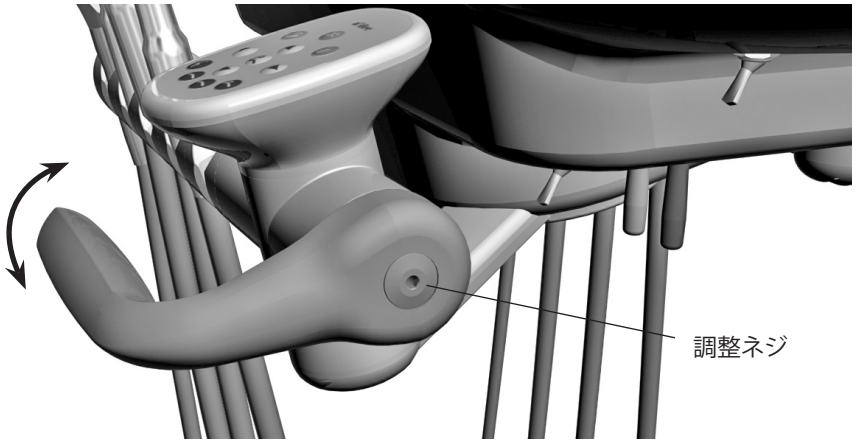



器具ホルダーは個別に回転するため、各ハンドピースに合わせてポジションをカスタマイズできます。ホルダーを隣接するホルダーから少し離し、希望の位置に回転させ、放します。

**注意**　隣接するホルダーから少し離さずにホルダーをひねると、機械に損傷を与えることになります。

* アシスタント側の器具に自動エア機能が含まれている場合は、ホルダーは一体となって回転します。

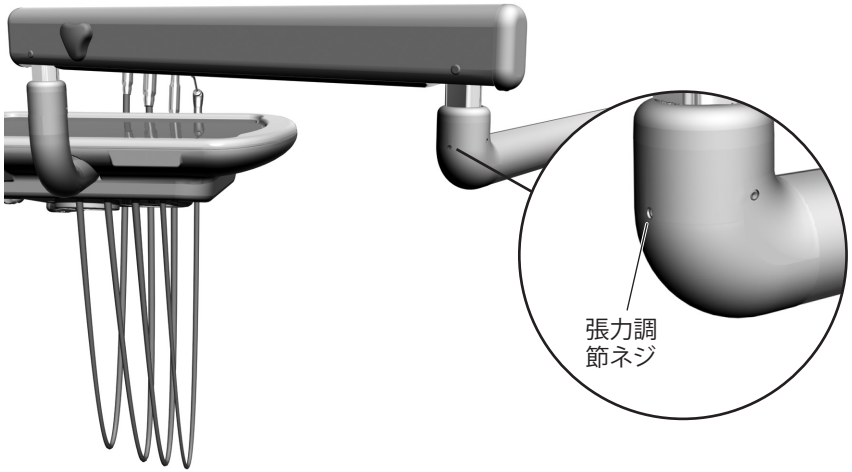
## デリバリーシステムハンドルの調節




5/32インチの六角レンチを使ってハンドルのポジションを調節します。調節ネジを反時計回りに回してゆるめ、ハンドルの位置を定め、ネジを締めてハンドルを固定します。

**注意**　調節ネジを締める前にハンドルがホルダーと同一平面上にあることを確認してください。

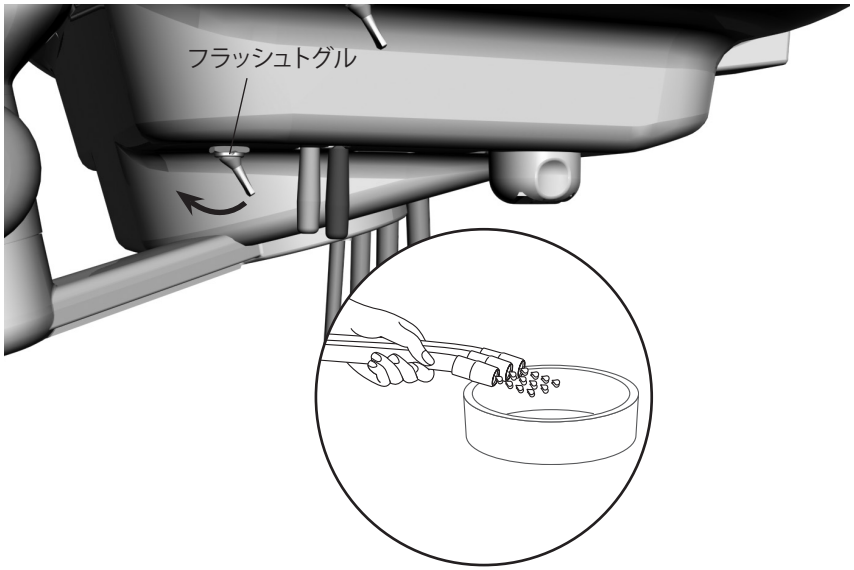
# 張力の調節




## フレックスアームの回転

コントロールヘッドが左右にずれてしまう場合は、3/32インチの六角レンチを使ってフレックスアームの回転張力を調節します。ネジを時計回りに回すと張力が高まり、反時計回りに回すと張力が緩みます。

# 推奨されるクリーニングと滅菌方法




## ハンドピース管のクリーニングと手入れ

ハンドピース管フラッシュシステムを使うと、フットコントロールを使う場合より短時間で多くの水をフラッシュできます。患者の治療を終了するごとに管をフラッシュするには：

1. ハンドピースを外します。
2. 冷却水を使うハンドピースチューブを束にして、シンク、カスピドールまたは洗面器の上で持ちます。
3. コントロールヘッドの下にあるフラッシュ切り替えスイッチを見つけます（冷却空気/冷却水調節キーの横）。
4. スイッチをハンドピースホルダーの方に20~30秒間引きます。

**注** 管の空気と水の供給ラインはすべて、各患者の治療後に20～30秒間放出します。

## 人為接触面と器具接触面

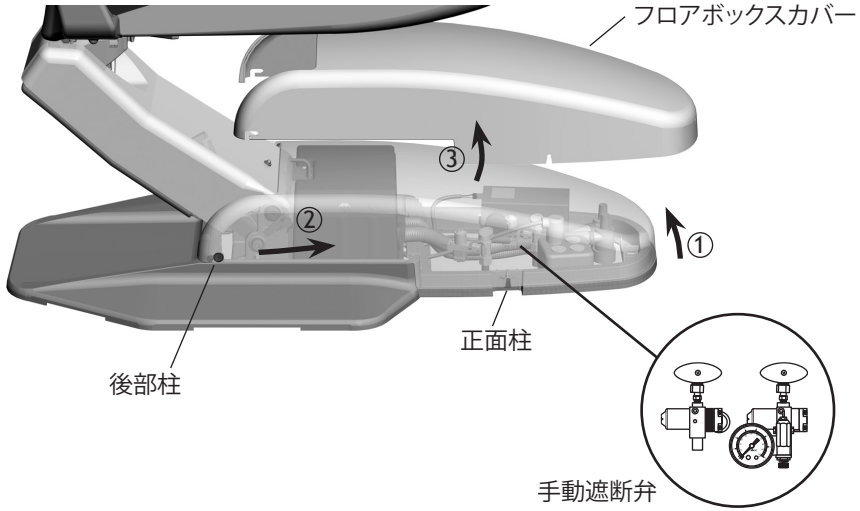
人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。

器具接触面とは、器具その他の無生物の物質が接触することで汚染される部分を指します。

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。使用する場合、バリアが保護能力を発揮するためには医薬品適正製造基準（GMP）に基づいて生成される必要があります。各地域に推奨されるバリア基準については、各国の規制当局にお問い合わせください。バリアプラスチックは、各患者ごとに交換して廃棄します。

人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法（バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合）は、A-dec器具滅菌取扱説明書（P/N 85.0696.05）を参照してください。

# 定期的に行うその他のシステム保守

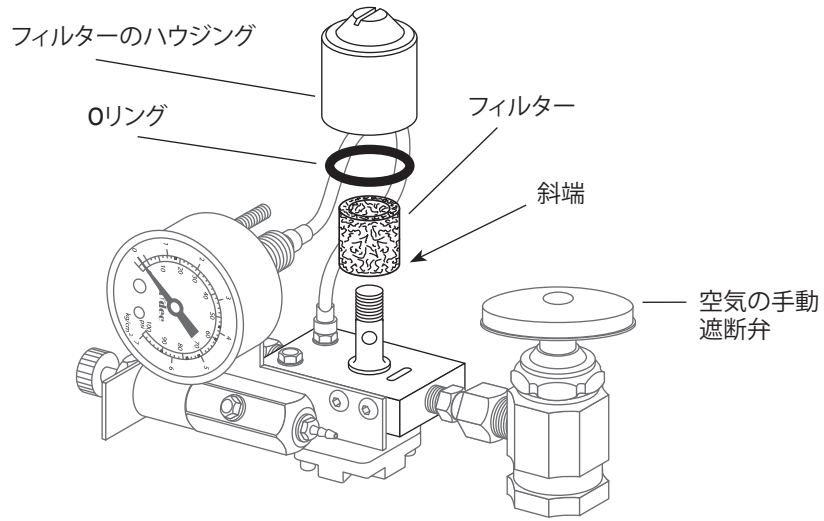


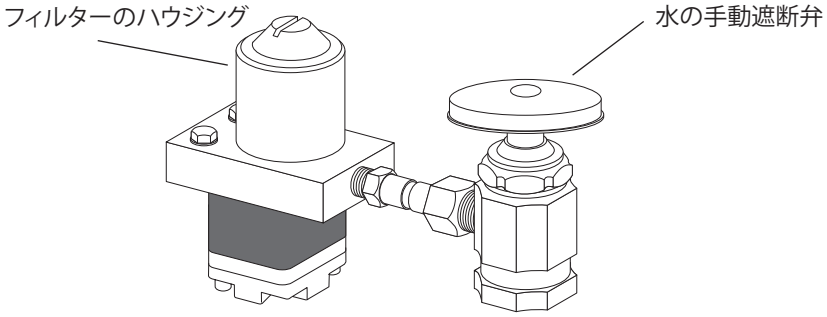

## ユーティリティと遮断弁

システムのユーティリティはチェアーの下のフロアボックスにあります。ユーティリティにアクセスするには、正面柱のフロントボックスカバーを持ち上げ（1）、手前に引き（2）、持ち上げて（3） カバーを後部柱に向ってスライドさせます。

手動遮断弁はシステムへの空気と水の供給を制御します。漏れを防ぐために、修理点検中を除き、これらのバルブは常に全開の状態にしておきます（反時計回りにひねる）。

空気と水は別々のフィルターを通ってレギュレーターに送られます。フィルターが目詰まりして、供給が制限されるようになった場合は交換してください。




### エアフィルタまたはウォーターフィルタの目詰まりを点検するには：

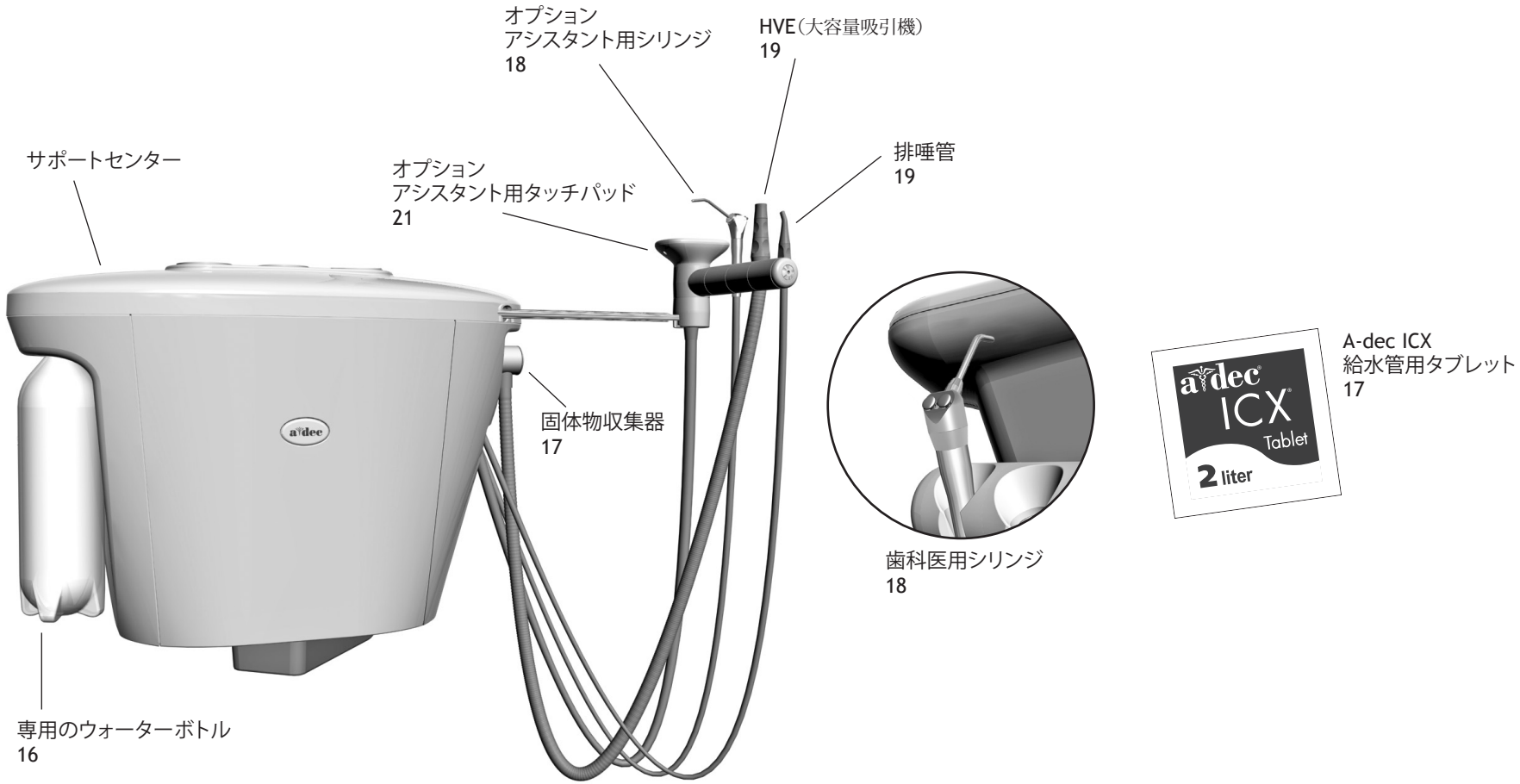
1. マスター切替スイッチをオンにします。
2. フロアボックスの空気圧ゲージを見ながら、シリンジエアのボタンを押します。空気圧が15 psi以上低下している場合は、エアフィルタを交換します。
3. スピットンを見ながら、ボウル洗浄ボタンを押します。ボウル洗浄の水圧が弱まったり、水が流れないようであれば、ウォーターフィルタを交換します。

### フィルタの点検と交換を行うには：

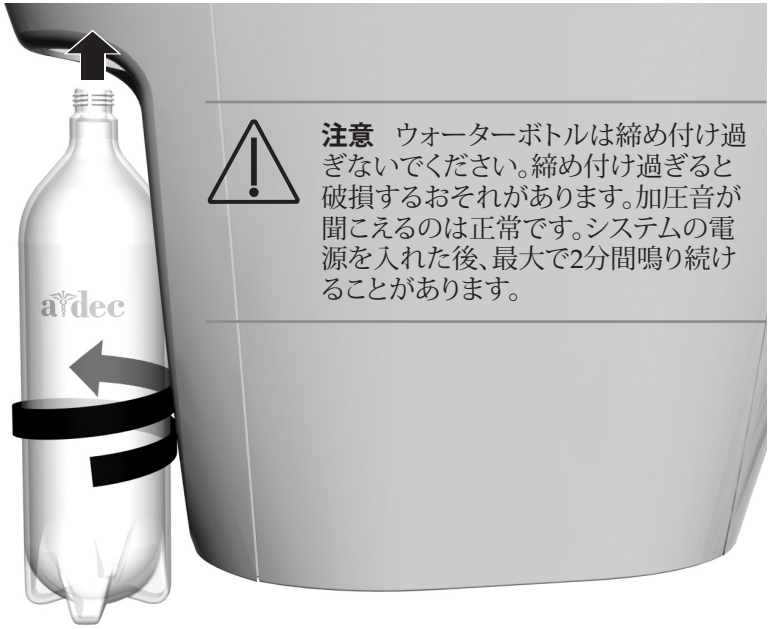
1. マスタートグルスイッチをオフにし、遮断弁を閉じます（時計回りに回す）。
2. シリンジボタンを操作して空気と水が流れなくなるまで、システムから空気圧と水圧を抜きます。
3. マイナスのねじ回しを使って、空気および水圧プレレギュレータアセンブリのフィルタハウジングを外し、フィルタを外します。
4. フィルターが目詰まりしていたり、変色している場合は、交換が必要です。斜端になっている方がマニホールドを向くようにフィルターを取り付けます。

**注意** デリバリーシステムが正しく作動するためには、斜端になっている方が連結管を向くようにフィルタを取り付けてください。

# アシスタント用器具とサポートセンター



# 内蔵型給水システム




**注意** ウォーターボトルは締め付け過ぎないでください。締め付け過ぎると破損するおそれがあります。加圧音が聞こえるのは正常です。システムの電源を入れた後、最大で2分間鳴り続けることがあります。

**警告** A-dec内蔵型給水システム専用ボトルのみをご使用ください。ガラス製またはプラスチック製飲料水用ボトルを含め、他のボトルは使用しないでください。損傷のあるボトルは使用しないでください。圧力がかかるとたいへん危険です。A-decのプラスチック製ボトルは加熱滅菌には耐えられません。この方法で滅菌すると、ボトルと滅菌装置の両方に損傷をきたします。

**注意** 内蔵型給水システムを常に給水が必要な器具（例、スケーラー）とともに使用する際には、水の供給が停止されると器具が損傷を受けることがあるため注意が必要です。A-dec内蔵型給水システムには、本書で指定されていない生理食塩水、洗口液、または薬品は使用しないでください。給水システムのコンポーネントに損傷を与え、歯科ユニットが故障する原因となります。

専用の2リットルボトルは、ハンドピース、シリンジ、およびカスピドールのカップに水を供給します。ボトルを取り外すには、マスター切替スイッチをオフにして、ボトルを左に回転させます。

以下の手順に従って取り付けます。

1. 空のボトルにICX給水処理錠剤を入れ、水を満たします。

**警告** ICX錠剤が皮膚に直接触れないようにしてください。

2. A-decのロゴを正面（チェアーとは反対側）に向けてボトルを差し込みます。*
3. ボトルを右に1回転半させます。このとき締め付け過ぎないように注意してください。
4 マスター切替スイッチをオンにします。システムの電源を入れた後、加圧音が最大で2分間鳴り続けることがあります。

## 治療に使用する水の選び方

A-dec内蔵型給水システムに使用する適切な水は、地域で利用できる水道水の水質によります。常に良質の水を提供できる水源を選択することが非常に重要です。

### 水道水

市が供給する都市用水の水質が信頼できる場合は、A-dec内蔵型給水システムの水ボトルに水道水を使用するのも一考です。

### 蒸留水

水道水の水質に懸念がある場合は、市販のボトル入り蒸留水または卓上用蒸留器の使用をお奨めします。卓上用蒸留器を使用する場合は、器具の説明書に記載されているクリーニングと保守方法に注意深く従ってください。適切な保守方法に従わないと汚染の原因となることがあります。

* 左利き用の構成にする場合は、A-decのロゴをチェアーの方に向けます。

## 給水管の保守方法

システムの水質を保つには、給水管を適切に保守することが重要です。A-decでは、給水管の保守の一環として、A-dec ICX給水処理錠剤を継続的に使用することを推奨しています。ICXは飲料水に使用することを前提としています。歯科ユニットに使用する水は定期的に監視し、必要に応じてショック処理を行ってください。水の処理には、米国環境保護庁（US EPA）に登録された製品を使用してください。米国外にお住まいの場合、A-decの機器に対応した推奨製品については、A-dec正規販売代理店にお問い合わせください。ICXの使用手順およびその他の処理の詳細については、それぞれの説明書を参照してください。説明に完全に従わないと、歯科ユニットの水に推奨基準以上の微生物が含まれるおそれがあります。

# 固体物収集器

**危険**　感染性の廃棄物が存在する可能性があります。交差汚染を防止するため、定められた滅菌手順に従ってください。

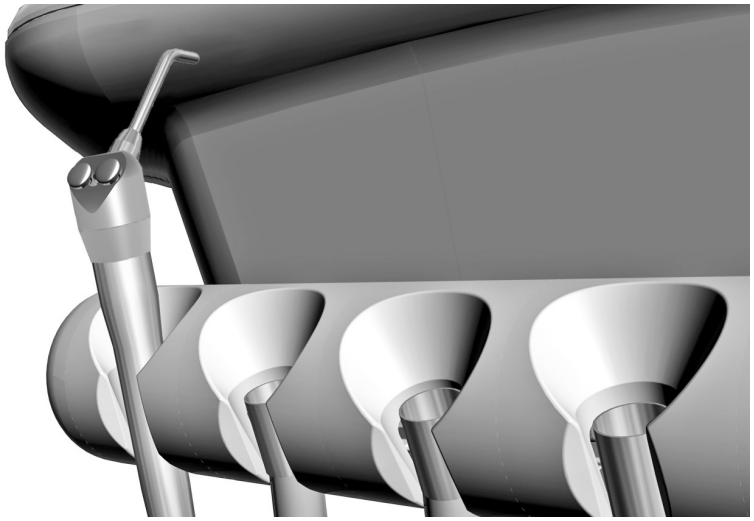
セントラルバキューム装置が正しく作動し、治療室の滅菌状態が適切に維持されるように、固形物収集器のスクリーンを週に2回以上破棄し、交換してください。スクリーンを交換するには：

1. バキュームをオフにします。
2. 固形物収集器のキャップを外します。
3. 固形物収集器のスクリーンを外します。
4. 各地域の規則にしたがって、スクリーンを廃棄してください。

**注意**　スクリーンの中身をカスピドールに空けないでください。流しが詰まってしまいます。

5. 収集器に新しいスクリーンを入れ、キャップをもとに戻します。

# シリンジティップのクリーニングと滅菌



**警告** A-decシリンジにはA-decシリンジティップのみをご使用ください。A-decシリンジティップは、A-decシリンジ用に設計製造されています。A-dec以外のメーカーのシリンジティップを使用すると、シリンジティップが使用中に外れる恐れがあります。ティップが外れると、ティップを飲み込んだり、吸引することがあり、その場合はただちに医療処置が必要となります。

シリンジティップはすべて重要な部分と見なされ、毎回使用後は加熱滅菌するか廃棄されなければなりません。

## 滅菌前の洗浄

シリンジティップは滅菌前に必ず洗浄してください。

1. シリンジからティップを外します。
2. 超音波洗浄を行うまで、ティップを保管液に浸しておきます。
3. 超音波洗浄を行います超音波洗浄装置に添付されている説明書の記載に従ってください。
4. 滅菌する前に、ティップから洗浄液を完全に除去します。

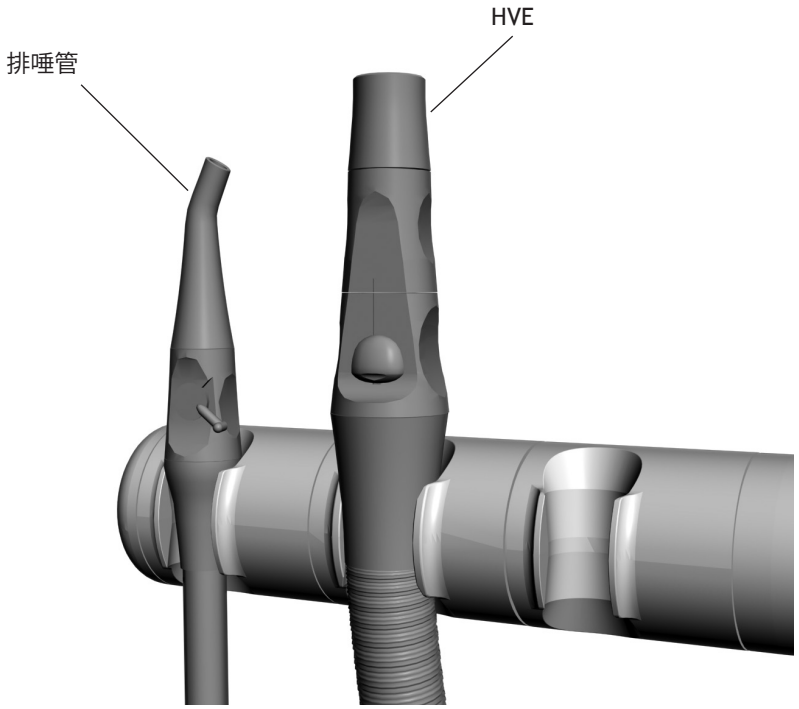
## 滅菌

このステップに従って、シリンジティップを滅菌します。

1. シリンジティップをきれいな水ですすぎます。
2. イソプロピルアルコールまたはそれと同様の滅菌液でフラッシュします。
3. 加熱滅菌装置を使って、4分以上 134˚C(273˚F)で滅菌してください。

**重要** シリンジの使用、流水量の調整、保守に関する詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」(部品番号85.0680.05)をご覧ください。

# HVEと排唾管の滅菌




HVEと排唾管の本体の保護にバリアフィルムを使用する場合は、毎週あるいは必要に応じてさらに頻繁に、これらの器具のクリーニングと滅菌を行ってください。バリアフィルムを使用しない場合、あるいは口腔内手術を行う場合は、これらの器具を患者ごとにクリーニングと滅菌を行ってください。

**注意**　使い捨てのHVEと排唾管ティップは滅菌できないので、再使用しないでください。

HVEと排唾管をのクリーニングと滅菌を行うには：

1. バキュームをオフにします。
2. HVEまたは排唾管からティップを取り外します。
3. テールピースの部分を引っ張ってチューブを外し、HVEや排唾管のバルブ本体を取り外します。
4. 付属のブラシと中性洗剤、水を使って、バルブ本体を洗浄し、すすぎます。
5. 器具を完全に乾かします。
6. 加熱滅菌装置を使って、6分以上 134˚C（273˚F）で器具を滅菌してください。
7. 赤いOリングのシール部分に石油を原料とする潤滑剤を少量塗ります。

**注意**　赤いOリングには石油を原料とする潤滑剤のみを使用してください。シリコンを使った潤滑剤は素材を損なう原因となります。

8. バルブ本体を管の尾部に取り付け直します。
9. HVEと排唾管が正しく作動し、滑らかに回転することを確認します。

# スピットン

カスピドールカップ充填機能とボウルリンス機能は、ユーザーの指定する設定に基づきます。

## 標準カスピドール

カスピドールのカップ充填ボタンを希望の時間だけ押し続けます。ボタンを離すと水が止まります。

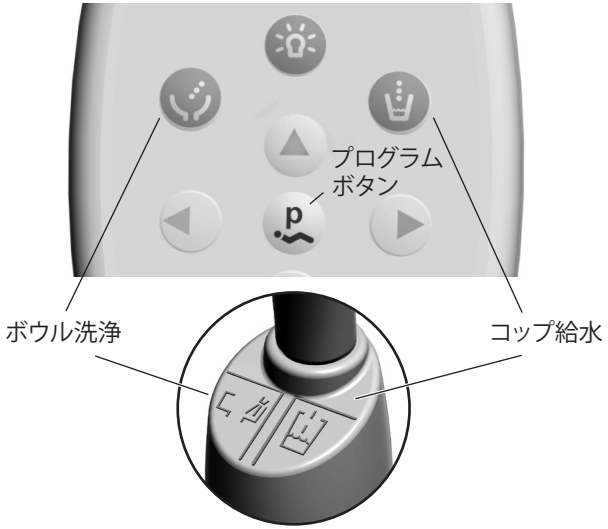
カスピドールのボウルリンスボタンを1回押すと、15秒間ボウルに水が流れます。続けて水を流すには、ボタンを押し続けます。ボタンを離すとさらに15秒後に水が止まります。

## 歯科医師用タッチパッドの付いたカスピドール

お使いのシステムに歯科医師用タッチパッドが付いている場合は、タッチパッドのボタンあるいはカスピドールのボタンのどちらを使ってもボウルリンスやカップ充填を行ったり、プログラムすることができます。

| ボタン | 説明と動作 |
|---|---|
| / | **コップ給水ボタン：**<br>• コップ給水ボタンを短く押すと、プログラムされた時間間隔でコップに給水されます。給水の工場出荷時初期設定は2.5秒です。<br>• コップ給水ボタンを押し続けると、手動操作で希望の量を充填できます。 |
| / | **ボウル洗浄ボタン：**<br>• タイミング操作にする場合はボウル洗浄ボタンを押してください。洗浄の工場出荷時初期設定は30秒です。<br>• ボウル洗浄ボタンを押し続けると、手動操作で洗浄できます。 |

## プログラム設定（歯科医師用タッチパッド付き装置のみ）

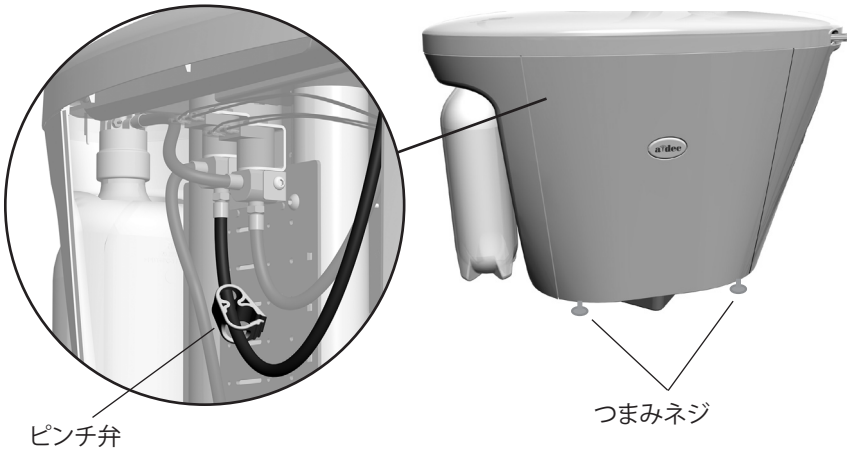



**ヒント** を2秒以内に短く2回押すと、継続操作モードが起動します。ボウル洗浄ボタンを1回押すと継続ボウル洗浄モードが停止します。

時間設定によるカップ充填とボウルリンス機能をプログラムし直すには：

1. タッチパッドの を押すか、スピットンのコップ給水ボタンとボウル洗浄ボタンの両方を押し続けます。ビープ音が1回鳴ったらボタンを放します。
2. カップ充填ボタンまたはボウルリンスボタンを希望の時間だけ押します。
3. ボタンを放します。ビープ音が3回鳴り、プログラムが変更されたことを示します。

## ボウル洗浄の流水量の調整




スピットンのボウル洗浄の流水量の調整機構は、サポートセンター内にあります。調節を行うには：

1. サポートセンターの底部の2つのつまみネジを緩め、注意しながらカバーを引っ張って外します。
2. スピットンボウル洗浄をオンにして、ピンチ弁を締めるか緩めるかして流量を調整します。
3. ボウル洗浄の吐水口を回転させて水の流れる方向を調節し、ボウルがきれいに洗浄されるようにします。

# クリーニングと保守

## スピットンボウル

曲線を描く吐水口と丸みを帯びたハウジングで、素早くかつ簡単にクリーニングできるようになっています。スピットンをクリーニングする際は、毎回排水トラップを空にし、きれいにすることを忘れないでください。

**注意** 口すすぎ器のクリーニングの際は、注入口を外さないでください。これはクリーニング剤が装置を傷めたり、コップに注入される水に洗剤が混入しないようにするためです。

**注意** 固形物収集器やボウルスクリーンの中身は口すすぎ器にあけないでください。スピットンの排水管が詰まってしまいます。クリーニング終了後は必ずボウルスクリーンをカスピドールのボウルの排水口に取り付け、排水口にごみが詰まるのを防いでください。

## 重力排水のクリーニング

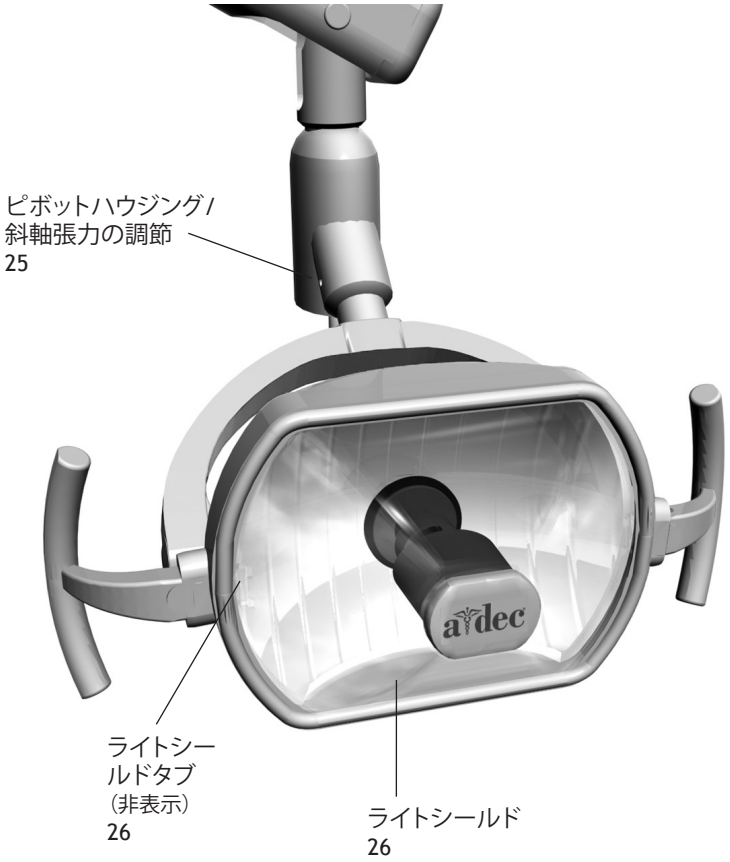
日々の診療時間終了後、スピットンに水を流して柔軟な排水管に詰まったごみを除去します。スピットンを定期的にフラッシュしないと、ごみが詰まって排水が悪くなります。スピットンをフラッシュするには、ボウル洗浄を60秒間続けます。

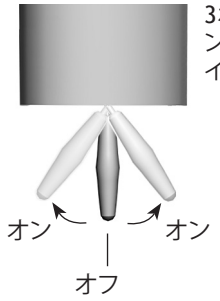
## 保守用パーツ

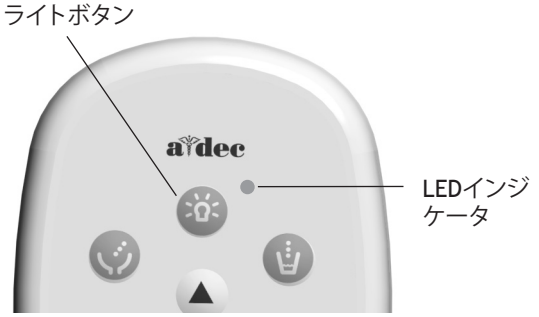
カスピドールの交換用ボウルスクリーンが必要な場合は、製品番号75.0032.02をご注文ください。

排水トラップ

# 歯科ライト*



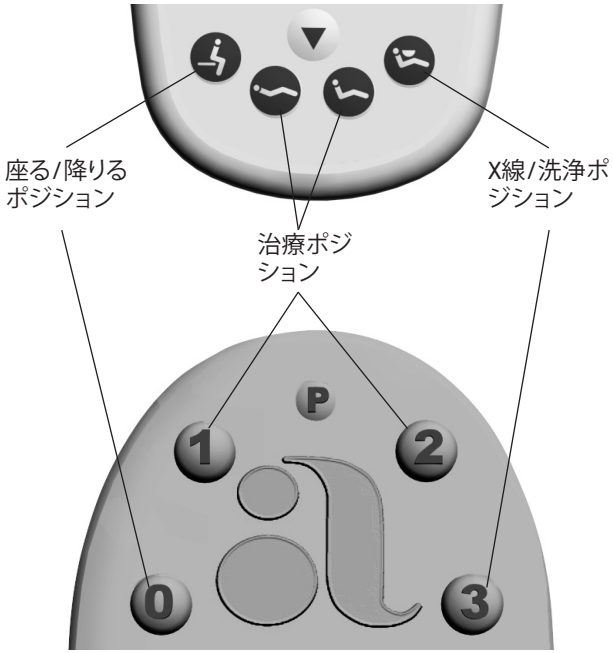

A-dec 200歯科ライトは手動の3ポジションスイッチまたはオプションのタッチパッドで操作できます。手動スイッチが中央の位置にあるときは常に歯科スイッチがオフになっています。タッチパッドからライトをオンにするには、歯科ライトのボタンを押して離します。ライトを消すには、ライトボタンをしばらく押し続けます。

歯科ライトには強とコンポジット（低）の2つの輝度があります。タッチパッドが付いていないシステムでは、3ポジションスイッチを中央の位置から左右いずれかに動かして強度を選択します。タッチパッドを使う場合は、歯科ライトのボタンを押して強度を選択します。歯科ライトがコンポジットに設定されると、タッチパッドのLEDインジケータが点滅します。

**警告**　歯科ライトを操作および保守する場合は、安全面の適切な予防措置を取ってください。ライトの点灯時には、高温になっている可能性のある部品に触れないようにしてください。火傷を避けるため、操作時にはライトのハンドルとスイッチのみに触れてください。常にライトをオフにし、完全に冷えるまで待ってから、保守または修理点検を行ってください。

* 別の種類の歯科ライトがチェアーに付いている場合は、歯科ライトに付属の取扱説明書をご覧ください。

# 自動オン/オフ

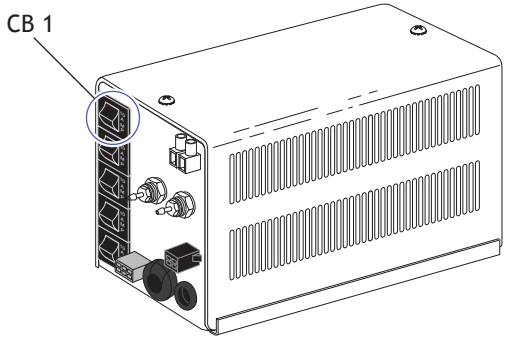



オプションの自動オン/オフ機能は、デンタルチェアーの背もたれが治療ポジションになるとライトを自動に点灯します。 または を押すと、歯科ライトがオフになります。

自動オン/オフ機能を使用不能にするには、 と を同時に3秒間押し続けます。ビープ音が1回鳴って、歯科ライトの自動オン/オフ機能が解除されたことを知らせます。

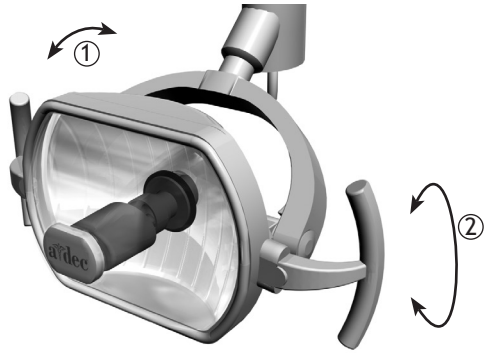
自動オン/オフ機能を使用可能にするには、 と を同時に3秒間押し続けます。ビープ音が3回鳴って、自動オン/オフ機能が起動したことを知らせます。

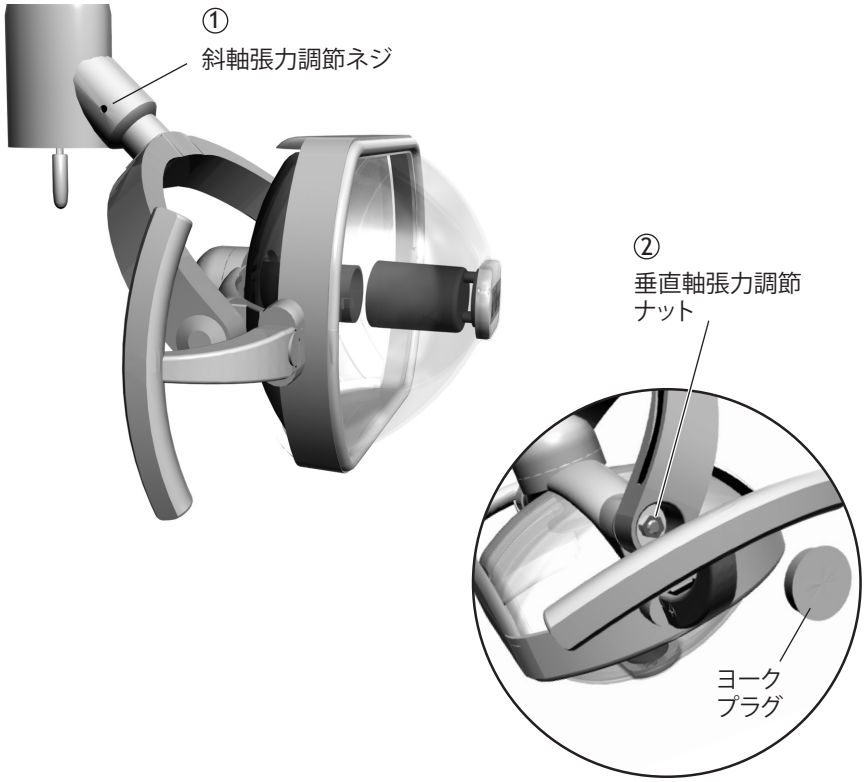
# ブレーカーの位置




異常が生じると、サーキットブレーカーが電流を遮断します。サーキットブレーカーが下りた場合は、電源装置のサーキットブレーカーボタンを押してリセットしてください。電源装置はフロアボックスカバーの下のユーティリティエリアにあります。

# 回転の調節




**警告** 常に歯科ライトをオフにし、完全に冷えるまで待ってから、保守または修理点検を行ってください。

ライトヘッドの位置が調節しにくい場合、簡単に動き過ぎてしまう場合、または所定の位置からずれてしまう場合は、水平と垂直方向の張力を調節できます。

## 斜軸の調整

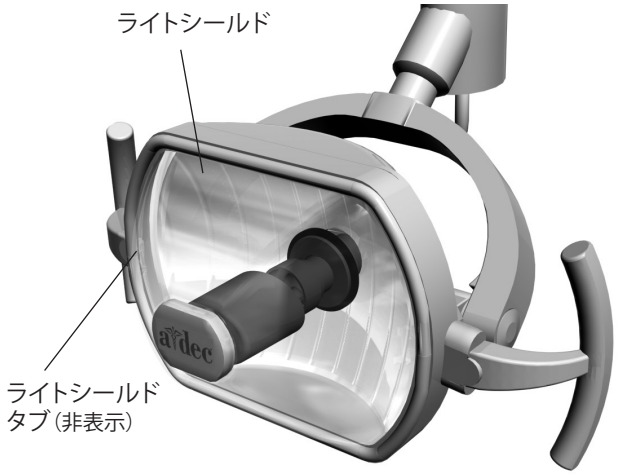
斜軸の張力を調節するには、5/64インチの六角レンチを使ってピボットハウジングの止めネジを調節します。ネジを時計回りに回すと張力が高まり、反時計回りに回すと張力がゆるみます。

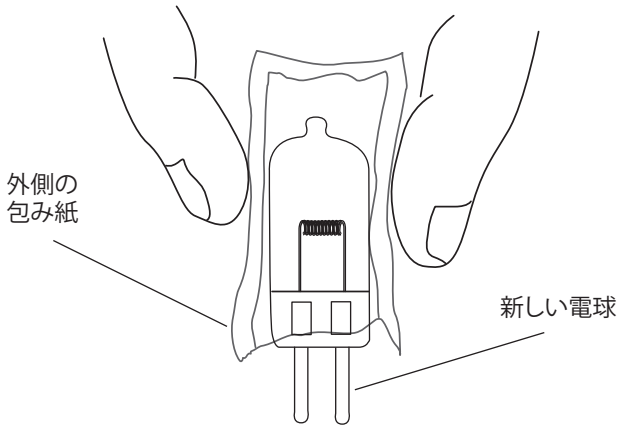
## 垂直軸の調整

垂直軸を調節するには、以下のステップに従います。

1. ライトの片側のヨークプラグを外します。
2. 5/16インチのナットドライバを使って調節ナットを時計回りに回すと張力が高まり、反時計回りに回すと張力がゆるみます。
3. ヨークプラグを取り付けます。

# 電球の交換




歯科ライトの電球を交換する際には、以下の手順に従ってください。

1. ライトをオフにして、電球の温度が下がるまで待ちます。

**警告**　指を火傷しないよう、電球は冷えてから外してください。ライトシールドを外した状態でライトは絶対に使用しないでください。クリアシールドにはUVを遮断する添加物が含まれています。また万が一電球が破損した場合の保護になります。

2. ライトシールドを持って片側をそっと掴みながらシールドをライトから外します。ライトシールドを置きます。
3. ガーゼパッドまたは布を使って指を保護し、ソケットから注意して電球を外し、電球を廃棄します。
4. 新しい電球を包み紙に入れたまま、注意してソケットの電球ピンに挿入します。電球を完全に挿入しても各ピンが少し見えるはずです。

**注意**　電球の取扱いには注意を払ってください。電球のベースはもろく、力を加えすぎると壊れることがあります。新しい電球を取り扱う際には、外側の包み紙を取らないでください。指の皮脂がライトの性能に影響し、電球の寿命を著しく低下させることがあります。うっかり電球に触れてしまった場合は、イソプロピルまたはエチルアルコールを浸したコットンでそっと拭き取ってください。

**注意**　タブが破損している場合は、ライトシールドを取り付けないでください。最寄りのA-dec販売代理店に連絡し、交換用シールドを取り寄せ、ライトを操作する前にシールドを取り付けてください。

5. 外側の包み紙を外して捨て、ライトシールドを再び取り付けます。
6. ライトをオンにして輝度設定ごとにライトの動作を確認します。

# 歯科ライトシールドの保守

**注意**　シールドの清掃には洗剤と水のみを使用してください。アルコールを含む溶液やその他の化学消毒剤は使用しないでください。これらの溶液や消毒剤で拭くと製品の寿命が縮まります。

歯科ライトシールドの性能と寿命を最大限に保つには、洗剤と水のみを使用してシールドを清掃してください。アルコールを含む溶液は使用しないでください。シールドを取り外して清掃するには、以下の手順に従ってください。

1. ライトを消し、完全に冷えるまで待ちます。

**警告**　火傷を避けるため、歯科ライトが完全に冷えるまで待ってからライトシールドを取り外してください。シールドを外したままライトを使用しないでください。クリアシールドにはUVを遮断する添加物が含まれています。また万が一電球が破損した場合の保護になります。

2. ライトシールドを持って片側をそっと掴みながらシールドをライトから外します。
3. 研磨剤の含まれていない少量の中性液体洗剤と温水でシールドを洗浄します。
4. 洗剤を水で洗い流し、柔らかい布で拭きます。
5. シールドが完全に乾いていることを確認してから、シールドを取り付け、歯科ライトを点灯します。

シールドに傷が付いたり破損したりした場合は、A-decの正規販売代理店から交換品をご購入いただけます。

# 歯科ライト共通交換部品

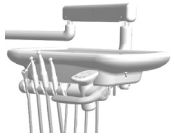
| 説明 | 部品番号 | |
|---|---|---|
| 電球 | 041.709.00 | |
| ライトシールド | 97.0411.00 | |

歯科ライト保守用部品は最寄りのA-dec販売代理店にご連絡ください。

# 仕様

## チェアーの最大耐荷重

患者の重量： 181キログラム（400ポンド）

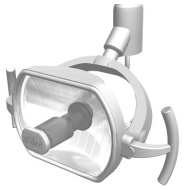


## 必要な空気、水、バキューム供給量

| | |
|---|---|
| 空気： | 551 kPa（80 psi）で70.80 L/分（2.50 scfm） |
| 水： | 276 kPa（40 psi）で5.68 L/分（1.50 gpm） |
| 真空： | 27 kPa（水銀8インチ）で339.84 L/分（12 cfm） |

## HVEと排唾管の開口部

| | |
|---|---|
| 標準HVE： | 11 mm（0.435インチ）（15 mmのティップが使用できるように変更も可能） |
| 排唾管： | 6 mm（0.24インチ） |



## 歯科ライト操作仕様

| | |
|---|---|
| 集束範囲： | 305 mm - 686 mm（12 - 27インチ） |
| 電球： | クォーツハロゲンキセノン、シングルエンド |
| ランプ定格： | 17V/95W |
| 色温度： | 4800ケルビン（公称、高強度にて） |
| ライトパターン： | 700mmで230 mm x 110 mm（27.6インチで9 x 4.3インチ） |

## 公称ライト輝度

| | |
|---|---|
| 複合: | 5,500ルクス（511 fc） |
| 高： | 17,000ルクス（1394 fc） |
| 熱出力： | 325 BTU/時 |

**重要** チェアーの付属品の負荷重量、電気的仕様、記号の説明、およびその他の規制要件に関しては、機器に付属している「規制情報と仕様」文書（部品番号86.0221.05）を参照してください。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

**注** 仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec取扱店にお問い合わせください。

# 保証

保証に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』(部品番号(P/N)86.0221.05)を参照してください。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

**A-dec本社**
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132, USA
USA
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外
ファックス：1.503.538.0276
www.a-dec.com

CE
0843

**A-dec Australia**
Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
Australia
電話：1.800.225.010 オーストラリア国内
電話：+ 61 (0)2 8332 4000 オーストラリア国外

**A-dec China**
A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
528 Shunfeng Road
Qianjiang Economic Development Zone
Hangzhou 311106
Zheijiang, China
電話：+1.503.538.7478

**A-dec United Kingdom**
EU内指定取扱店
Austin House, 11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
England
電話：0800 ADECUK（233285）イギリス国内
電話：+44 (0) 24 7635 0901 イギリス国外

86.0024.05 Rev E
Copyright 2014 A-dec Inc.
無断複写複製転載を禁ず。
IFUlsbk2

| メーカー製品名 | 製品名 | 認証番号 | 一般的名称 | 医療機器の分類 |
|---|---|---|---|---|
| A-dec 200 | エーデック 2OO シリーズ | 224ACBZI00041000 | 歯科用ユニット | 管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器 |
| A-dec 300 | エーデック3OO シリーズ | 221ADBZI00085000 | 歯科用ユニット | 管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器 |
| A-dec 400 | エーデック 400 チェアー | 13B1X10049AD0012 | 歯科用ユニット | 管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器 |
| A-dec 500 | エーデック5OOシリーズ | 21700BZG00022000 | 歯科用ユニット | 管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器 |
| Performer® III | パフォーマーⅢ | 21400BZG00022000 | 歯科用ユニット | 管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器 |
| Decade® Cart | ディケード カート | 21000BZG00020000 | 歯科用ユニット | 管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器 |
| NLX Nano | NLX ナノ | 221ALBZX00015000 | 歯科用電気回転駆動装置 | 管理医療機器<br>特定保守管理医療機器 |
| NLX Plus | NLX プラス | 221ALBZX00019000 | 歯科用電気回転駆動装置 | 管理医療機器<br>特定保守管理医療機器 |

エーデックテクニカルセンター

電話番号 03-3947-1434